

年 の皆さん

平成10年生まれ

松井 隆太 さん
(備中町布瀬)



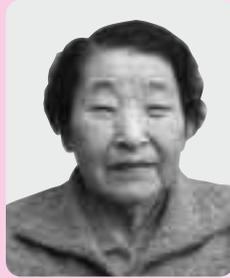
小学4年から、週2回、芦原空手の成羽道場へ通っています。体を鍛えるのが好きで、黒帯を取るため練習しています。

強くなりたいと思っていましたが、空手を始めて自分でも実感できるようになりました。

4月から6年生になるので、下級生には優しく接し、自分は強くなるため、スポーツや勉強を頑張りたいと思います。

大正15年生まれ

平松 菊美 さん
(有漢町有漢)



何事があっても落ち込まず前向きに生きてきました。毎日の日記とニュース・演歌番組は欠かしません。

また、子どもや孫がプレゼントしてくれるジグソーパズルもいくつも完成させました。出来上がりの満足感は格別です。

この年になって、家族に囲まれ快適な環境で過ごせる毎日は最高の幸せです。

今年で還暦を迎えます。あつという間の60年でした。今は夫と娘夫婦、ふたりの孫と毎日をにぎやかに過ごしています。

現在は、手話サークルで楽しく活動していますが、寅年を節目にこれからは新しいことにもどんどんチャレンジしていきたいと思っています。

そのためにも健康で頑張ります。

昭和25年生まれ

岡田 順子 さん
(川面町)



昭和13年生まれ

平 誠太郎 さん
(高倉町田井)



昔は父と一緒に葉タバコやシイタケ栽培を、そのほかにも田んぼを請け負うなど農業一筋でやってきましたが、大変なことも多かったです。

今は母と妻、息子夫婦に孫2人の4世代7人家族で、毎日がにぎやか。「もう10歳若ければ」と思うことも増えてきたので、無理をせず元気に過ごしていければと思っています。

昭和49年生まれ

柳井 宗一郎 さん
(成羽町下原)



家業の酒屋と商店街の町おこしが、今年も順調にいくように努力したいと思います。

町おこしでは、キャンドルナイトの時期に合わせ、かがり火を焚きながら備中神楽を奉納するほか、国民文化祭に向けてさまざまな企画を計画しています。皆さんもぜひ見に来てください。

また、独身なので婚活も頑張っていきたいです。

昭和61年生まれ

松本 あゆみ さん
(川上町仁賀)



地元で働き始めて3年が経ちました。昨年は友達との出会いも多くたくさんの思い出ができたほか、家族の絆の大切さを強く感じた1年でした。

今年も出会いを大切に、今まで以上にたくさんの思い出を作りながら、将来のことを考え、計画的に行動し、家族とも仲良く楽しい1年にしていきたいです。



2010

寅



平成10年生まれ

仁科 睦美 さん
(松原町松岡)



市内の女子ソフトボールクラブで活動しています。打順は5番でポジションはショートです。

今年の目標は、一つもエラーしないこと。しっかり練習して、目標を達成したいです。

学校でも、6年生になるので、今まで以上に頑張ってお手本になりたいです。

昭和61年生まれ

中日奈 竜治 さん
(有漢町上有漢)



今までを振り返ってみると、たくさんの人たちにお世話になってきました。年男を迎えた今年、気分を新たに今までの恩返しをしながら、これまで以上に頑張りたいです。

家族をはじめ、お世話になった人たちや、これから出会うたくさんの人たちが元気で楽しく生活できている世の中であってほしいと思います。

大正15年生まれ

平松 勉 さん
(川上町膳敷)



月日が経つのも早いもので、皆さんに支えられながら7回目の年男を迎えることができました。現在も現役で、元気に田んぼとモモの栽培に取り組んでいます。

作物の栽培は簡単ではありませんが、これからも家族とともに健康で楽しい生活を送り、おいしいものを作っていきますと思います。

昭和37年生まれ

丹下 仁美 さん
(備中町西山)



夫婦で養鶏業を営んでいます。夫とは14年前にUターンした後に出会い、結婚しました。夫とは同い歳なので夫婦で年男・年女になります。

生き物相手の仕事のため、農場を長く留守にはできませんが、夫婦でコンサートや旅行に出かけられたらと思います。

今後も夫婦仲良く健康に過ごしていきたいです。

昭和13年生まれ

渡邊 房子 さん
(成羽町成羽)



今年で6回目の年女を迎えることができました。わが家の宝を紹介します。義母が今月中に満101歳を迎えるのです。私もまだまだ元気を出さなくてはと思います。

日課となっている畑仕事をこれからも主人と励みながら、義母を見守り、7人の孫たちの成長を楽しみたいと思います。

昭和37年生まれ

野口 正浩 さん
(中井町津々)



昨年は不況の影響もあってなかなか大変な一年でした。

その一方で、特別支援学校の署名活動などを通じ、市民の皆さんの力を強く感じた1年でもありました。

今は、子どもが中心の毎日ですが、これからも子どもをしっかり育て、落ち着いたら大好きな星を子どもたちと一緒に見たいと思っています。

編集後記

新年あけましておめでとうございます。合併してから6回目の新年を迎えることになりました。「6」は「無」に通じるところから、災いを無にする、「無病」など病災難を追い払うほか、「無事」など物事が順調に進むとして古くから縁起の良い数字と言われています。今年が高梁、そして市民の皆さんにとって、安心安全で、順調な1年であってほしいと願うとともに、皆さんが笑顔になるような明るい話題を多く伝えていきたいと思えます。今年も「広報たかはし」をよろしくお願ひします。(MM)